

158 8660

海軍功績調査部長殿

二水戦機密第二三號ノ三

自昭和十七年十二月一日
至昭和十七年十二月三十一日



第二水雷戦隊戦時日誌

第二水雷戦隊司令部



5073
176



0994

目次

- 一、 經過概要
- 二、 人員現狀
- 三、 作戰經過
- 四、 令達報告

(目次終)

第一 經過概要

一般

増援部隊トシテガ島及ムンタ方面増援輸送作戰ニ從事

(1) 第二水雷戰隊司令部

自一日至十三日、シヨートランドラ基地トシガ島輸送作戰ノ指道ヲ任ジ第二次(三日、四日)第四次(十日、十二日)ガ島輸送ニ從事

自十四日至三十一日、ラバウルラ基地トシムンタ及ウィックハム輸送ニ作戰ノ指道ヲ任ジ第一回第一次(自十五日至十八日)ムンタ輸送ニ從事

(四) 五十鈴

トラックニ在リテ修理ニ日外南洋部隊ヨリ前進部隊ニ復歸六日トラック發十六日横須賀着引續キ修理

(ハ) 第十五驅逐隊

自一日至十三日、シヨートランドラ基地トシ第二次(三日、四日)第三次(七日、八日)第四次(十日、十二日)ガ島輸送ニ從事

自十四日至三十一日、ラバウルラ基地トシ第一回第一次(自十五日至十八日)第二回第三次(自二十日至二十六日)ムンタ輸送ニ從事

但シ陽炎ハ第二回第三次不参加第二回第一次(自二十日至二十二日)
ムンタ輸送ニ従事

(二) 第三十一驅逐隊

自一日至十三日シヨートランドヲ基地トシ第二次(三日四日)第三次

(七日八日)第四次(十日十一日)が島輸送ニ従事

但シ巻波ハ八日ラバウル回航修理

自十四日至三十一日ラバウルヲ基地トシ第一回第一次(自十五日至十八日)

ムンタ輸送ニ従事 巻波ハ第二回第一次(自二十日至二十二日)ムンタ

輸送ニ従事

(ホ) 第二十四驅逐隊

二四驅(海風隊)ハ自一日至十三日シヨートランドヲ基地トシ第二次

(三日四日)第三次(七日八日)第四次(十日十一日)が島輸送ニ従事

江風ハ自十四日至三十一日ラバウルヲ基地トシ第一回第三次(自十九日

至二十三日)ムンタ輸送ニ従事

涼風ハ十四日東部ニエーギヤ方面護衛隊ニ編入同方面作戦ニ

従事二十日増援部隊ニ復歸

海風ハラバウルニ在リテ修理中二十六日外南洋部隊ヨリ前進部隊ニ

復歸同日「ラバウル」に没す。八日「トラック」に着。三日摩耶ヲ護衛シ
 横須賀ニ向ケ「トラック」に没す

二十月中艦隊區分

區分	隊番號	隊名	艦	船	番號
第一聯隊	一	第十五驅逐隊	長波	第一小隊	第二小隊
第二聯隊	二	第十四驅逐隊	長波	第一小隊	第二小隊
第三聯隊	三	第十三驅逐隊	長波	第一小隊	第二小隊
第四聯隊	四	第十二驅逐隊	長波	第一小隊	第二小隊
第五聯隊	五	第十一驅逐隊	長波	第一小隊	第二小隊

備考 七日將領ヲ照月ニ移揚 十日長波ニ復歸
 早朝八十月二十四日高波八十月三十日沈没
 兩艦共十二月二十四日除籍

三主要作業要覽
 戦指揮官兵
 カ
 揚陸月記
 事

第二回第三次 輸送	第二回第二次 輸送	第二回第一次 輸送	第一回第三次 輸送	第一回第二次 輸送	第一回第一次 輸送	加島輸送 第四次	加島輸送 第三次	加島輸送 第二次
□ 15dg	艦津 長輕	□ 17dg	□ 17dg	艦津 長輕	□ 2sd	□ 2sd	□ 15dg	□ 2sd
15dg (親潮、魚潮) 旺洋丸	津輕 天霧	17dg (谷風、浦風) 卷波、陽炎	江風、有明、宏山丸	津輕、浦風	15dg (dx3) 17dg (谷風) 31dg (dx2)	4dg/5dg (山風) 照月、有明 17dg (谷風、浦風) 24dg (dx2)	15dg (dx3) 長波、有明 24dg (dx2) 4dg (dx2)	24dg/5dg (親潮、黑潮、陽炎) 31dg (卷波、長波) 4dg (山風、野分) 夕暮
二十四日	二十三日	二十日	二十日	十七日	十六日	十日	七日	三日
						沈没 照月、魚雷艇、雷惠、依り	野分、空爆、依り、大破、魚雷艇、仿害、依り、損陸、セズ	卷波、空爆、依り、買傷

司令部

(1) 職員官氏名

同	同	同	参	戰隊機関長	司令官	職
機	通	砲	謀	首席水雷		主務官
関大尉	信同	術少佐	中	佐	少将	氏名
山田	山本	井澤	遠山	缺員	田中	頼三
豆	唯志	豊	安巳	中	富次	名
					三十日交代	記
						事

第一 人員現状

第百第四次	印月	南海丸
ムンタ輸送	遂艦長	
クダ公輸送	17dg	17dg (谷風浦風) 磯波電荒潮夕暮
		二七日
		南海丸敵潜雷毒三依り大破 印月之下衝突大破

二、麾下總員數

種別	士官	特准	下士官	兵	其他	計
員數	九四	七五	八二七	一四七〇	六	二四七二

(四) 下士官兵其他員數

兵種	兵科	工作科	主計科	備人	計
員數	一四	二	七	一	二四

司令部附	暗號	兵曹長	大成	繁雄	十二月四日退艦
同	大	太	成	雄	

164

1003

		二	一	日
		航 海 中		所 在
		75° 3'N 28.0°C 20K	40° 3'N 28.1°C 25K	午前 時 日 没 時 視 界 (料) 氣 象 天 候 風 向 風 速
		70° 6'N 26.0°C 10K	60° 5'N 28.0°C 15K	
隊艦二第隊艦合聯				一 般 任 務
隊部援増隊部洋南外				
輸増掩揚護船				特 別 任 務
送援護陸衛團				
三 一 〇 第 二 次 ガ 島 輸 送 部 隊		二 〇 五 ノ 夕 暮 シ ョ ー ト ラ ン ド 着 増 援 部 隊 編 入	一 〇 八 〇 4dg (嵐 野 分) シ ョ ー ト ラ ン ド 着 増 援 部 隊 編 入	主 要 行 動 作 業 記 事
二 〇 九 三 〇 外 南 洋 部 隊 主 隊 支 援 隊 シ ョ ー ト ラ ン ド 進 出		三 一 三 〇 第 二 次 ガ 島 輸 送 作 戦 打 合	一 〇 八 三 〇 第 二 次 ガ 島 輸 送 部 隊 高 波 歸 着 シ ョ ー ト ラ ン ド	

第
三
作
戦
経
過

三			
中	海	航	ド ン ラ
〇 〇 〇			

隊戦艦水二第
(揮指戦作官長司令隊艦八第)

四三四。輸送部隊 B-25 一機、触接ヲ
 受ク(約時間)
 五。輸送部隊敵機三機ト交戦
 巻波至近彈ニ依リ小損
 戦死下士官兵七重輕傷ニ
 六。三三〇主隊支援隊 ショートランド北口
 發レカク北方海面ニ進出
 輸送部隊ノ支援ニ任ズ
 七。輸送部隊三二五ヲサフロニ着
 ドラム正約一五〇個揚陸
 三三〇。飯途ニ就ク(中央航路)
 備考
 陸軍報ニ依レハ揚陸セルドラム正約三〇〇
 個

165

900T

	五	四
ト	一	ヨ
	シ	〇九〇〇
	<p>C 100° 2^{m/s} 27.0°C 30K</p>	<p>Q 90° 3^{m/s} 27.0°C 30.K</p>
	<p>bC 43° 1^{m/s} 27.2°C 15K</p>	<p>C 無風 27.0°C 20K</p>

<p>一〇九〇〇 第三次輸送部隊 ショートランド 飯着</p> <p>二五〇〇 浦風 ショートランド着</p> <p>増援部隊編入</p> <p>三二八〇 主隊支援隊 夫々ラバウル及 カビエンニ向ケ ショートランド發</p> <p>四夕暮 ソロモン方面防備部隊ニ編入</p> <p>一有明 増援部隊ニ編入</p> <p>二〇九〇〇 Mdg (谷風) ショートランド着</p> <p>増援部隊編入</p> <p>三〇九四五 B-17 一機 ショートランド偵察</p> <p>四三三〇 第三次ガ島輸送作戦打合</p> <p>五 本日迄ニ判明セル高波生存者</p> <p>准士官以上航海長 江田 豫備中尉</p> <p>砲術長 江明 中尉 外ニ下士官兵二九</p> <p>一八四三 B-17 一機 ショートランド偵察</p> <p>二一〇〇〇 有明 ショートランド着</p>	
--	--

9001

七	六
中 海 (7°10'S 156°06'E)	ラ
bc 160° 2 ^m /5 30.0°C 30 K	bc 140° 2 ^m /5 30.0°C 35 K
o 190° 5 ^m /5 27.0°C 9 K	o 40° 2 ^m /5 27.9°C 10 K

一、五〇五十鈴嶺須賀ニ向ケトラスク
 發
 一、七三〇 bldg (照月入港)
 増援部隊編入
 二、九〇 將旗ヲ長波ヨリ照月ニ移揚
 三、一〇〇 第三次カ島輸送部隊
 (15dg dx3) 長波 (24dg dx2) 4dg (dx2) 17dg (dx2)
 有明 15dg 司令指揮ノ下ニ
 ショートランド發 (中央航路)
 四、輸送部隊敵機ニ六機ト交戦
 黒潮墜一野分被彈航行不能
 戦死機関長以下十七名 嵐小損
 五、野分ハ長波之ヲ曳航 嵐又有明
 (十歳塔乗員ニ收容) 護衛
 ショートランドニ引返ス
 六、輸送部隊ハ二三。サボ島南西ニテ

166

2007

九	八	
ヨ	シ	中 海 航
b 226° 2 ^m / ₅ 30.5°C 40K	c 190° 4 ^m / ₅ 29.4°C 32K	
bc 245° 3 ^m / ₅ 29.5°C 12K	bc 260° 5 ^m / ₅ 29.6°C 10K	

魚雷艇約八隻ト交戦親潮敵銃 夷依リ戦死ニ重軽傷八 三米測距儀破損 七三三。輸送部隊集結再度泊地 運入ヲ企テシモ魚雷艇及飛行機 妨害ニ依リ揚陸断念引返ス (中央航路) 八照月一九〇〇シヨートランド發 三三三。野分ニ合同護衛ニ任ズ 九一六。巻波ラバウルニ向ケシヨートランド 發	一〇五三。巻波ラバウル着修理ニ從事 二〇九〇。第三次輸送部隊 シヨートランド歸着	一三三。作戰打合 八艦隊參謀一名來隊列席
--	--	-------------------------

800T

一 二	一 〇
ト ン ラ ト	ト ー
C 70° 4 m/s 27.5°C 18K	bC 220° 6 m/s 27.2°C 45K
C 0° 4 m/s 28.9°C 10K	Q 210° 5 m/s 30.0°C 13K

一〇九五。B-11 一機 P-38 六機 ショートランド 來籠衣 富士丸被弾火災 東亜丸至近彈 依り小損 昭月嵐涼風右防火柱ニ傷者 處置ニ協力ス 三二五〇第四次が島輸送作戦打合 二二三〇第四次が島輸送部隊 (5dg)親潮黒潮陽炎) 24dg (江風涼風) 長波 11dg (谷風浦風) 4dg (嵐) 有明 照月) ショートランド發 (中央航路) 二六五五同右敵爆轟機三機 戦機數機ト交戦内ニ墜 味方被害ナシ 三三三五サボ島南方ニ於テ魚雷艇 數隻ト交戦 24dg 八二隻 轟沈一隻 大破 擱坐セシム	
---	--

167

6001

一 二			
日	シ	中	海 航
bC $60^{\circ} 7 \frac{m}{s}$ $30.0^{\circ}C$ 40K			
c $65^{\circ} 2 \frac{m}{s}$ $28.5^{\circ}C$ 12K			

四三。照月魚雷命中航行不能
 將旗ヲ長波ニ移揚嵐ト共ニ棄負
 救助ニ努メ照月准士官以上四下士官兵
 一三四(別司令部下士官兵三七)救助
 セシモ魚雷艇ニ妨ケラレ救助断念
 〇〇引揚ク(中央航路嵐ハ北方航路
 五二三。輸送隊ヲペランス入泊ドラム正
 約三〇個投入
 二三三。離脱
 備考
 陸軍報ニ依ルドラム正揚收數三〇個
 一。四〇。照月沈没
 司令艦長以下准士官以上一七名
 下士官兵一三九名陸上ニ移ル
 二。九三。第四次輸送部隊(照月缺)
 ショートランド舩着
 三。〇九四五B-111 ショートランド來襲砲轟

1010

一 三		
航	ハ 。	ド ン ラ ト 1
0 60° 2' S 28.0°C 20K		
b 60° 3' S 29.0°C 15K		

々退ス

四 4dg 嵐野分 前進部隊復版

五 三〇〇 有明ラバウルニ向ケシヨートランド
 米發東部ニゴギヤ方面護衛隊ニ
 編入

六 15dg 24dg 豫備魚雷搭載

一 一〇〇 津輕浦風ラバウルニ向ケ
 シヨートランド發

二 二〇 損傷艦野分ヲ舞風曳航シ
 嵐護衛ノ下ニトラックニ向ケ
 シヨートランド發

谷風ヲシテ北コ外方ニ理迄護衛ニ
 協力セシム

三 一〇 敵大型機一シヨートランド偵察

四 八〇 増援部隊(巻波浦風缺)
 ラバウルニ向ケシヨートランド發

117

1101

	一五	一四
ヨシ	中海航	中海
○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	bc 20° 1 ^m /5 30.6°C 38K	bc 85° 1 ^m /5 31.5°C 40K
	bc 10° 2 ^m /5 29.0°C 13K	bc 40° 8 ^m /5 30.0°C 15K

三一九四五同右トシテ着	二四〇。同右發	二一四。同右發	一〇六。第一回第一次トシテ輸送隊 シヨートランド着	一七dg (谷風) ラバウル發	二七〇。第一回第一次トシテ輸送隊 (長波巻波 15dg (親潮黒潮陽炎))	一三三。第一回トシテ輸送作戦打合	五一。一五五十鈴横須賀着	四〇八。第一回トシテ輸送打合 (於八艦隊司令部)	三津輕有明増援部隊編入 涼風東部ニ一ギヤ方面護衛隊 編入	二〇六五増援部隊(浦風巻波缺) ラバウル着	一〇五〇津輕浦風ラバウル着
-------------	---------	---------	------------------------------	-----------------	--	------------------	--------------	-----------------------------	------------------------------------	--------------------------	---------------

一七		一六	
航	シヨートラト	航	トシラト
	000		000
bC 110° 3 ^m /s 30.0°C 40K		bC 80° 6 ^m /s 30.0°C 32K	
C 255° 6 ^m /s 30.0°C 14K		C 200° 4 ^m /s 29.2°C 10K	

引返ス 二五。搭載物件一部未揚陸、儘 認ム 潜水艦二隻、攻毒ヲ受ケ(雷跡五ヲ 油地着 二二。第二回第三次ハシタ輸送隊 補給一七。ラバウルニ向ケ發 ショートランド 飯着 東榮九ヨリ燃料 一。五。第一回第一次ハシタ輸送隊	四二。四。敵機六來襲輸送隊ニ銃 爆毒ヲ加ヘ陽炎戦死ニ輕傷三 船隊一部小損 五三。五。油地外方三軒附近ニテ敵潛 魚雷四爆發(水柱一ヲ認ム) 六。四。揚陸作業終了 七。九。第一回第二次ハシタ輸送隊 (津鹽浦風)ラバウル發
--	---

189

1013

二 〇	一 九	一 八
ル	ハ	ヲ 中海 OK
bc 327° 4 ^{m/s} 29.4°C 32K	bc 350° 3 ^{m/s} 29.4°C 30K	bc 300° 4 ^{m/s} 30.6°C 35K
bc 355° 2 ^{m/s} 28.7°C 10K	bc 260° 2 ^{m/s} 29.6°C 13K	C 250° 2 ^{m/s} 29.2°C 10K

<p>一〇六。第一回第一次ムンタ輸送隊 ヲバウル着</p> <p>二二三。第一回第二次ムンタ輸送隊 ヲバウル飯着</p> <p>一〇五三。第一回第三次ムンタ輸送隊 (24dg)有明(宏山丸)ヲバウル發</p> <p>二一七〇。有明地点ヲサテ奴ニ於テ潜水望 鏡及雷跡六發見爆雷攻襲之況 ス</p> <p>一〇九三。天霧ヲバウル着 増援部隊ニ編入</p> <p>二一四〇。第一回第三次ムンタ輸送隊 ショートランド着</p> <p>三二七〇。第二回第一次ムンタ輸送隊 (17dg)谷風浦風(巻波陽炎) ヲバウル發</p> <p>四〇九〇。八江風地点ケナヌ29ニ於テ</p>

	ニ 一	
ル	ウ	エ
	bC 300° 2 ^{m/s} 29.0°C 20K	
	bC 250° 4 ^{m/s} 30.0°C 15K	
二二〇。磯波電敵潜掃蕩ノ為 揚陸完了	一〇〇四五第一回第三次ミント輸送隊 赤道附近迄護衛ノ為ラバクル發 五八〇。夕暮咬國丸清澄丸ヲ 二二三〇揚陸完了 一五三〇同發ニ〇〇ムンダ着 四〇六〇第三回第一次ミント輸送隊 ショートランド着小發四搭載 三〇三〇B-17十機艦爆六機ムンダ 來襲 二〇七〇第一回第三次ミント輸送隊 ショートランド發一九三〇ヨロバンガ着 増援部隊ニ編入 一磯波電荒潮涼風夕暮印月	潜望鏡發見爆雷攻毒實施 効果不明

170

1015

ニ 三		ニ 三	
ル	ウ	バ	ラ
C 305° 4 m/s 30.0°C 20K		C 310° 1 m/s 29.8°C 40K	
C 300° 3 m/s 28.0°C 12K		無風 28.0°C 17K	

ラバウル發(三三三三スカ島ヲ中ベト
スルハ。埋圈内掃蕩)
三六〇。第二回第三次ハント輸送隊
(旺洋丸 15dg (親潮黒潮) ラバウル
發)
四一九。第二回第三次ハント輸送隊
(津輕 天霧) ラバウル發
五四三。第二回第一次ハント輸送隊
ラバウル發着
六哨ニ増援部隊編入
一〇五四五夕暮ラバウル發着
二〇一五地点ケソトクニ於テ磯波
浮上潜水艦一隻發見制圧
三〇六五五地点ケンテ46ニ於テ磯波
水偵發見セル敵潛攻車効果不明
四二〇〇。第二回第二次ハント輸送隊
フロンバンガラ着

	二 四	
ル	ウ	ハ ラ
	300° 4 m/s 28.7°C 22 K	
	b 290° 2 m/s 27.5°C 13 K	

二〇四。揚陸作業完了 五二六航戦々斗機二四ハシタ選出 六三三五。第一回第三次輸送隊ラバウル 飯着	一〇五三〇天霧津輕ヨリ分隊 〇八三〇シヨートランド着 天霧増援部隊ヨリ除カル 二〇八三〇哨ニ輸送作戦打合 一三三〇ウ作戦打合(於ハ艦隊司令部) 三二五〇磯波電ラバウル飯着 四一九三〇第二回第三次輸送隊 コロンバンガラ着 五二三〇津輕ラバウル飯着 六南東方面艦隊編制	一〇一〇。第二回第三次ハシタ輸送隊 揚陸中止飯途ニ就ク 二〇二四五敵機數機ラバウル來襲
---	---	---

171

2101

		二五	
中	海	航	ニ 一 〇 〇
		ル ウ バ ラ	
		b 48° 3 ^m / ₅ 30.0°C 35K	
		a 10° 1 ^m / ₅ 29.0°C 15K	

一〇〇〇長波有明。〇〇谷風浦風
 卽月遭難現場着
 二〇〇〇哨ニラバウル發
 三〇三五有明卽月ヲ曳航谷風之ヲ
 護衛飯途ニ就ク
 四〇三四五長波浦風ハエブル灣ニテ南海
 丸發見之ヲ護衛飯途ニ就ク
 投彈香久丸小損
 三二四五司令官哨ニ視闕
 四二三〇第三回第四次シム輸送隊
 (卽月南海丸)ラバウル發
 五二七三〇同右地点ケケテ於テ敵潛
 雷轟ヲ受ケ南海丸大破
 六二七五卽月南海丸ト衝突大破
 航行不能重輕傷セ
 七二二〇長波二三〇有明ニ二〇谷風
 浦風右救護ヲ為ラバウル發

8101

二
六

中
三〇〇〇

海 (40-47'S
152-27.5'E)

航

C
140° 2 m/s
29.5° C
30K

B
200° 2 m/s
29.5° C
10K

- 五。八。一。B。24。三。來襲有明至近彈ニヨリ
損傷戦死ニ八戦傷四。單独
ラバウル回航 一。二。〇。飯着
- 六。九。四。浦風卯月曳航開始
- 七。一。〇。海風トラックニ向ケラバウル發
前進部隊編入
- 八。三。〇。鶴見掃ニラシテ南海丸
護衛ニ任セシム
- (一五。〇。ラバウル飯着)
- 九。三。〇。長波卯月ノ護衛ニ任ジ谷風ヲ
ラバウルニ先行セシム
- 一〇。七。〇。ウ作戦部隊(Adg)(谷風浦風)
電磯波荒潮夕暮)ラバウル發
(浦風曳航任務終了後返及セシム)
- 二。九。〇。第二回第三次シダ輸送隊
ラバウル飯着
- 三。三。〇。長波浦風卯月ラバウル飯着

18201

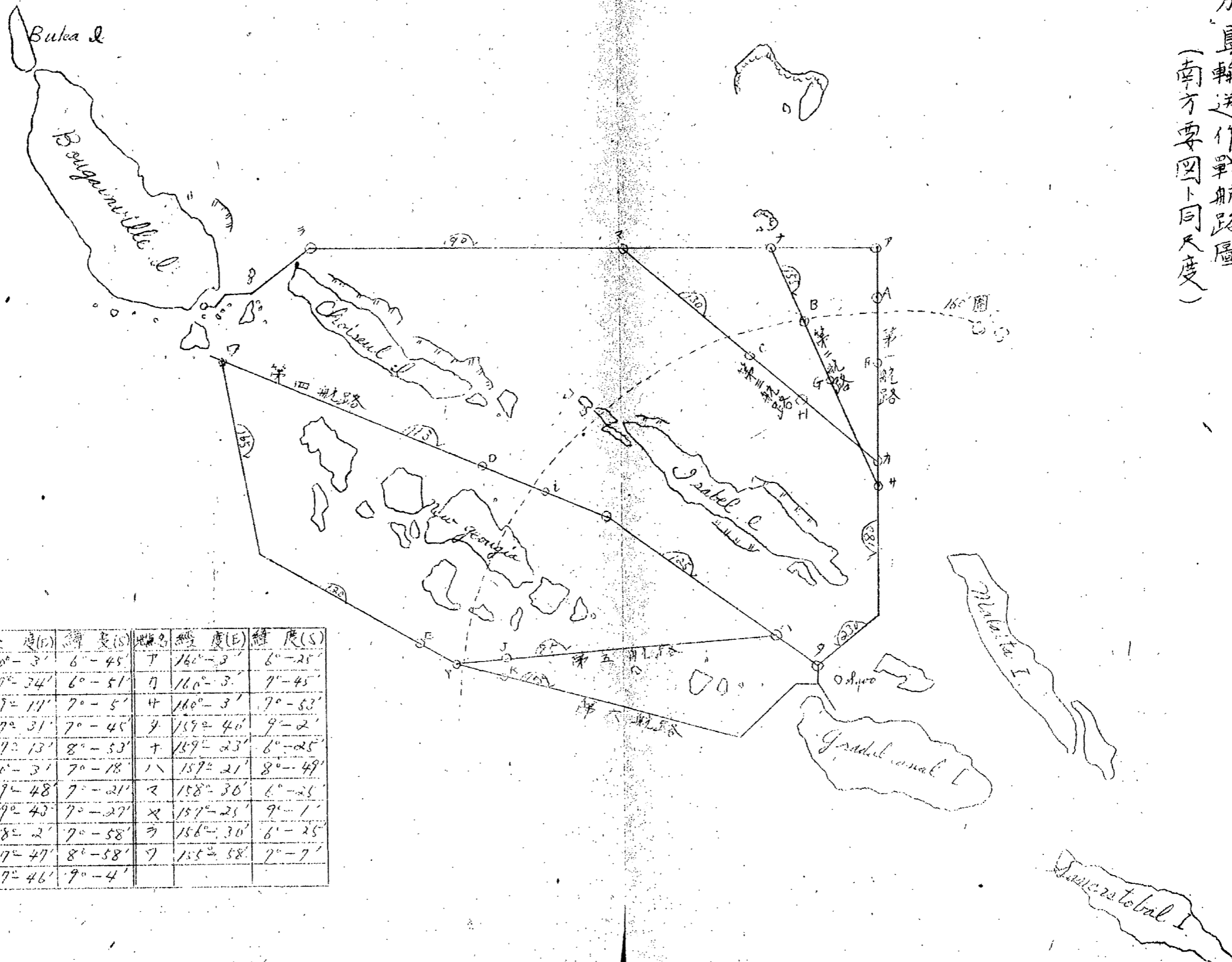
	ニ 七	
ル	ウ	バ ラ
	bC m/s 340° 2 1/5 30.2°C 32K	
	0 270° 2 1/5 28.5°C 5K	

三三三。長波ハ卯月ヲ八海丸ニ横付セシム 四三三。ヨリ四時間ニ五リ敵機十數機 ラバウル来襲投弾伊太利丸沈没 大刀風損傷	一〇〇。哨ニ擱坐揚陸支援隊(24dg) (江風涼風)巻波陽炎「ラバウル」發 哨ニ揚陸延期トナリタル為 一三三。シヨートランド入泊	二〇六。ウ作戦部隊シヨートランド着 一四三。同發ニ二〇ウイックハム着 一三〇。揚陸完了	一〇三。敵B機三機ラバウル來襲香又 丸損傷 二〇三。24dg (江風涼風)巻波陽炎 シヨートランド發航路上敵掃蕩ヲ 實施シツツハ三。ラバウル着 三〇六。ウ作戦部隊シヨートランド着
---	---	---	--

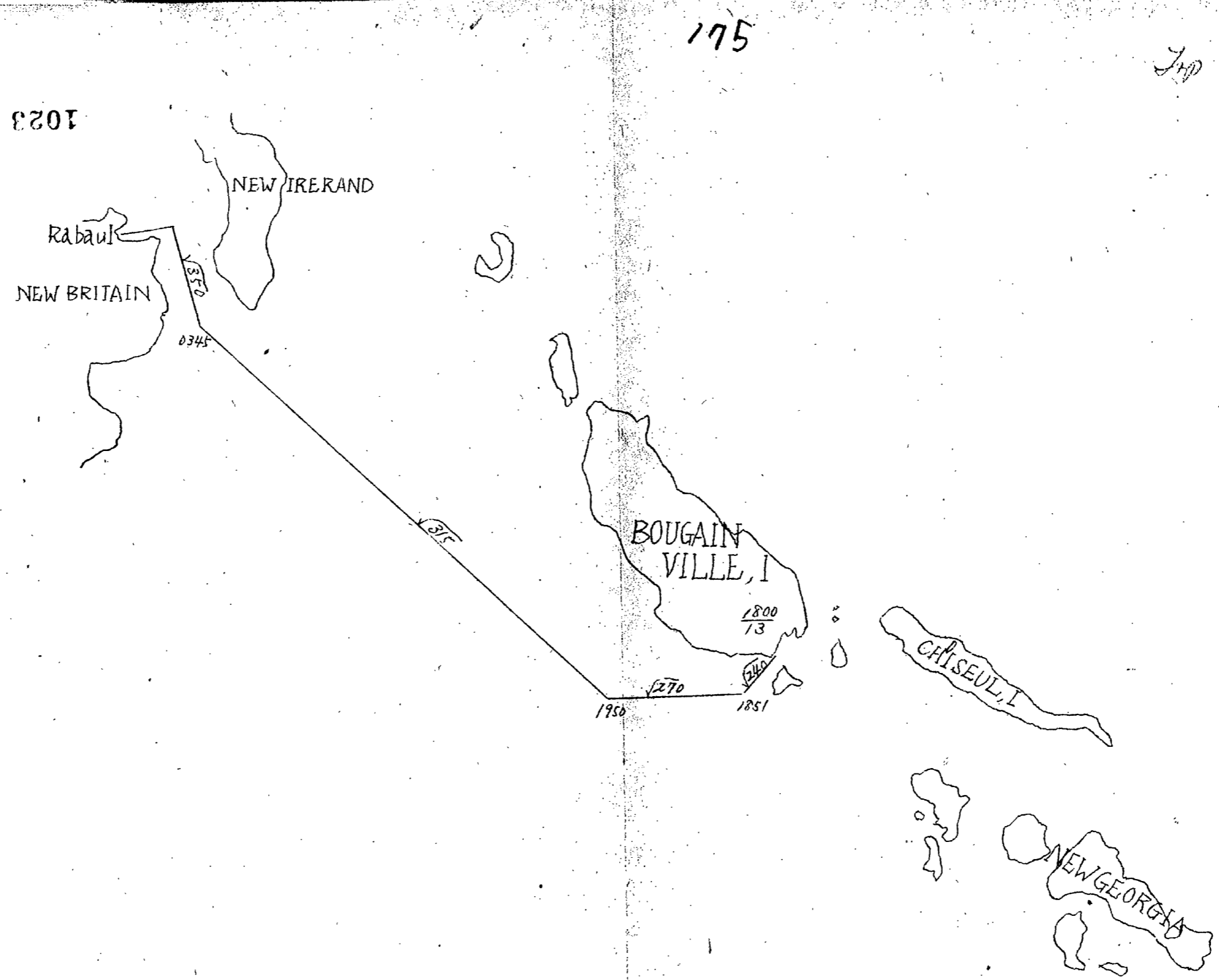
三 一	三 〇	二 九	
航 中 一八三〇	ル	ウ	バ ラ
bc 335° 5 ^{m/s} 28.2°C 35K	〇 40° 4 ^{m/s} 29.7°C 25K	bc 290° 6 ^{m/s} 28.9°C 40K	
c 130° 2 ^{m/s} 28.5°C 14K	〇 180° 3 ^{m/s} 26.5°C 10K	bc 170° 1 ^{m/s} 28.5°C 13K	
(Empty section)			
一 予前陸軍及八艦隊聯合ドラム缶投入 二 糸曳航実験駆逐艦長以上見學 三 二八三〇増援部隊シヨートランドニ 向ケラバウル發	四 二〇〇海風横須賀ニ向ケトラック發 三 三三〇八艦隊司令部ニ於テ海陸軍 ドラム缶輸送打合 二 小柳司令官着任 一 田中前任司令官退隊	一 〇四〇敵機ミラバウル來襲投彈 陸軍輸送船一大破	〇九三〇同發ニ三〇ミラバウル着 四 〇九三五海風トラック着 一 津輕(谷風浦風)有明夕暮卯月 増援部隊ヨリ除カル



カ島輸送作戦航路圖
(南方要圖ト同尺度)



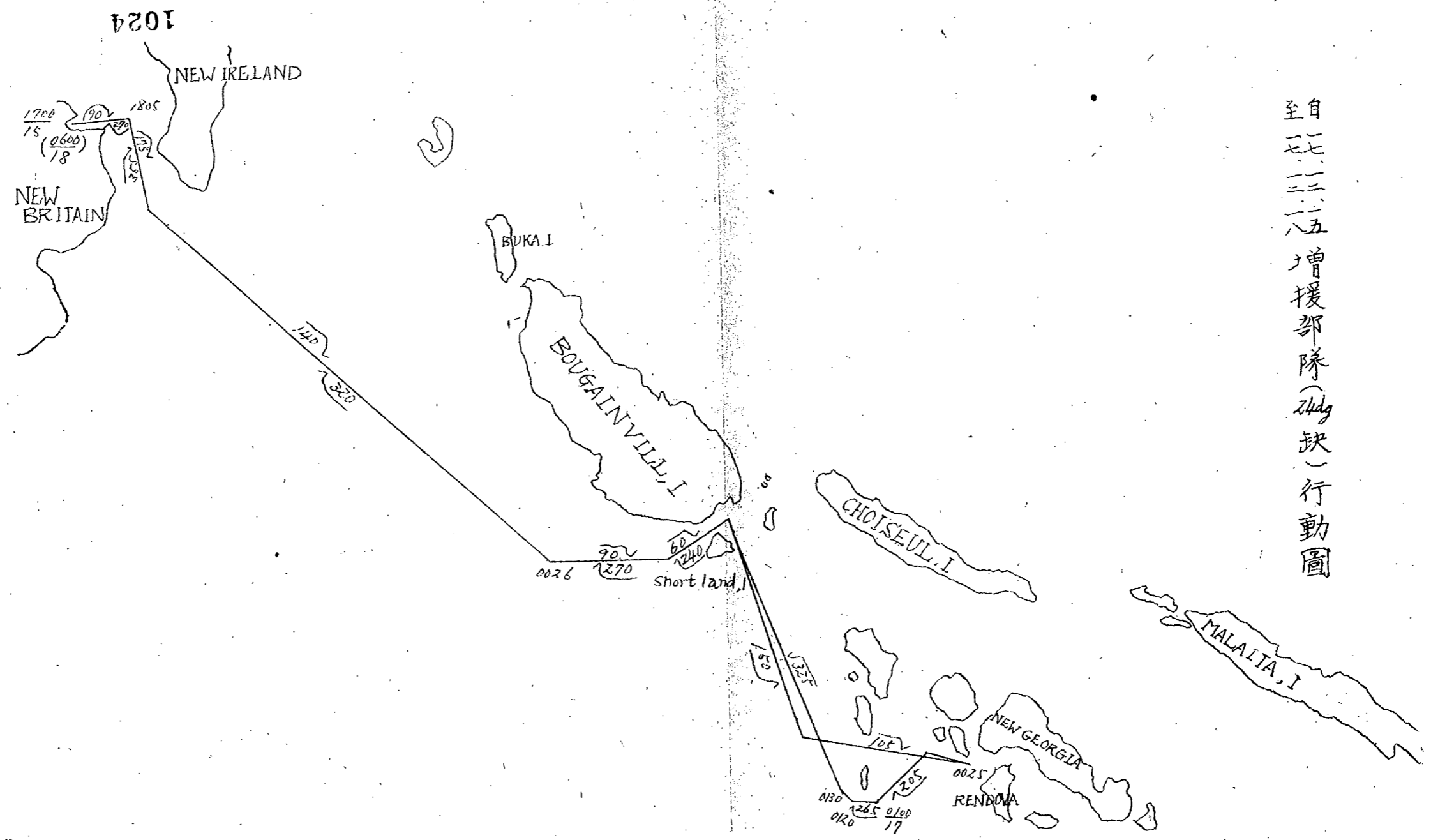
標記	経度(E)	緯度(S)	標記	経度(E)	緯度(S)
A	160°-3'	6°-45'	T	160°-3'	6°-25'
B	159°-34'	6°-51'	U	160°-3'	7°-45'
C	157°-17'	7°-5'	V	160°-3'	7°-53'
D	157°-31'	7°-45'	Y	159°-40'	9°-2'
E	157°-13'	8°-53'	Z	159°-23'	6°-25'
F	160°-3'	7°-18'	1	159°-21'	8°-49'
G	157°-48'	7°-21'	2	158°-30'	6°-25'
H	159°-43'	7°-27'	3	157°-25'	9°-1'
I	158°-2'	7°-58'	4	156°-30'	6°-25'
J	157°-47'	8°-58'	5	155°-58'	7°-7'
K	157°-46'	7°-4'			



至自
 一七
 二二
 三三
 四三
 增援部隊(巻波海風缺)行動圖

176

Top

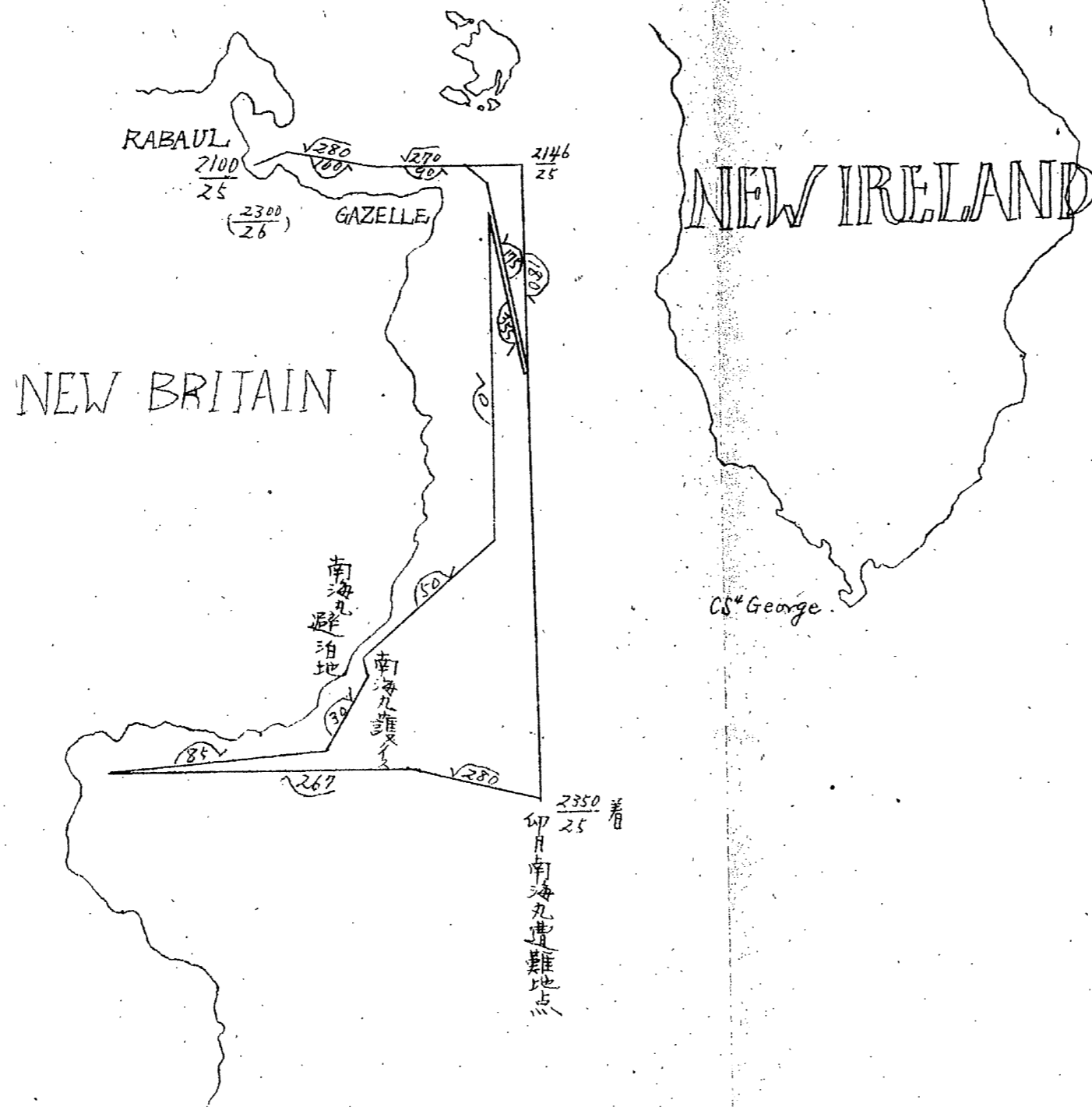


自
一七
一三
一五
增援部隊(缺)行動圖

1025

177

Jp

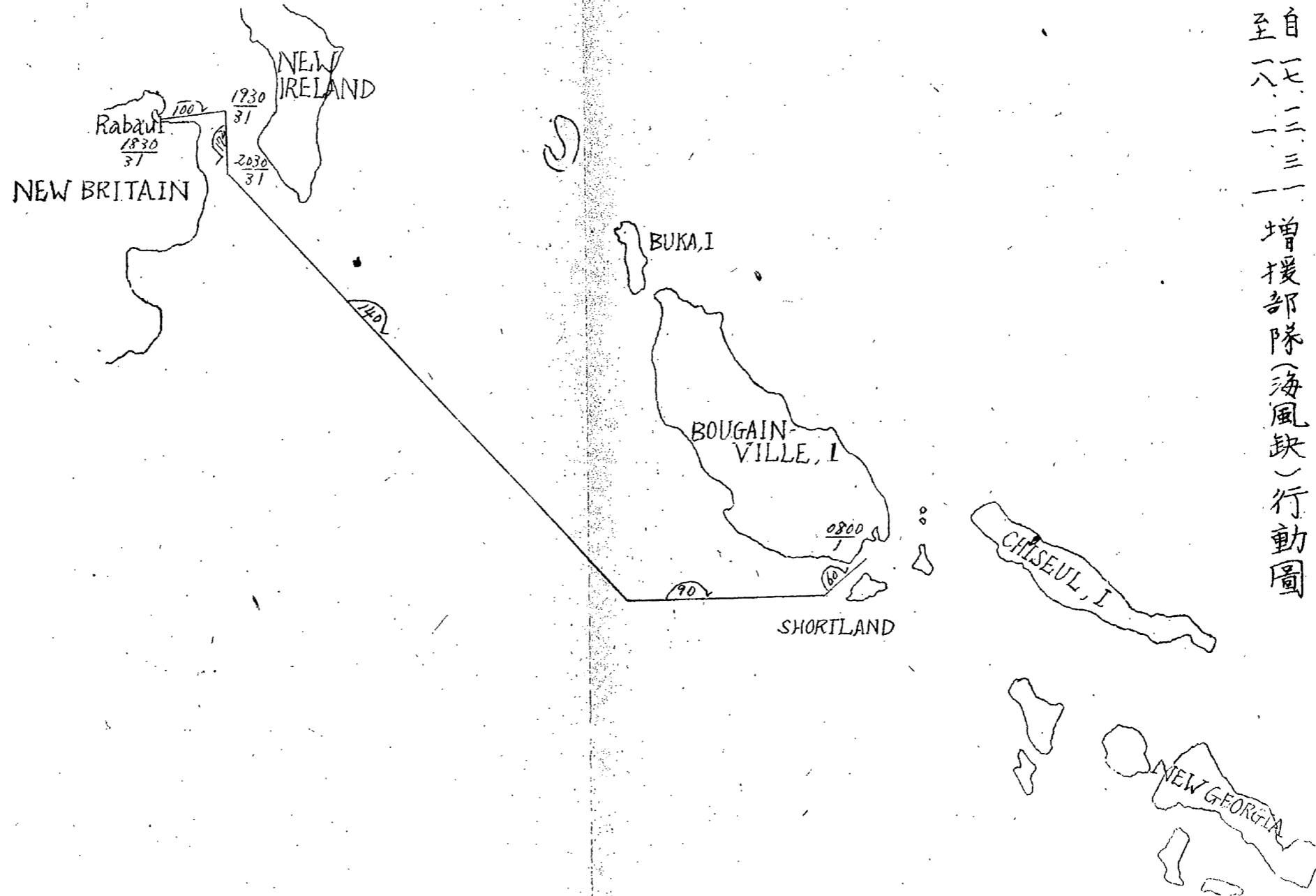


自一七二二五
至一七二二六
增援部隊(長波)行動圖
(印月南海丸救援)

1026

178

Jap



自一八三一至一八三三年
 増援部隊(海風丸)行動圖

機密外南洋部隊増援部隊命令作第四號

昭和十七年十二月一日

シヨートランド長波

増援部隊指揮官

田中頼三

増援部隊命令

一、敵ハ益ガ島増援ヲ強化シ近時著シク其ノ空軍並ニ水上兵カラ

増強セリ

同島陸上戦線ハ概ネ固着シ我陸軍部隊ノ糧秣彈藥ハ甚シク

缺乏シタル現狀ナリ

友軍潜水艦ハ連日カミンボニ糧食輸送中ナリ

二、増援部隊ハ加島ニ對シ十一月三日、ドラム正ニ依ル第二次輸送ヲ實施

セントス

友軍航空部隊ハ索敵並ニ對空對海警戒ニ関シ我ニ協力ス

三、軍隊區分

四 行動作業

(イ) 行動豫定 (別圖第一)

三月二日。第一警戒航行序列ニ於ケル右側列左側列中央列ノ
 順序ニシヨトランド南口出栗湾外ニテ令ナクシテ第一警戒航行序列
 トナリ速カニ四節ニテ中央航路進出一五〇〇ニ八節一七〇三〇三節ニ
 増速日没後令ニ依リ第三警戒航行序列トナリ二二〇泊地進入
 揚陸作業開始二三〇同終了避退中央航路ヲ經テ歸投ス
 (ロ) 揚陸作業

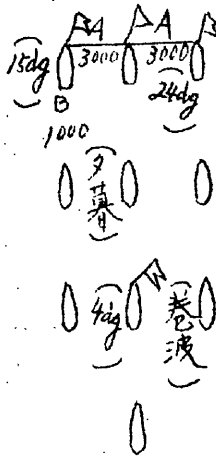
輸送隊ハ陸岸ニ近接漂泊シテドラム缶投入自艦小發(艇員
 陸兵)ヲ以テ道ヲ索ラ陸上作業員ニ渡シタル後小發ヲ收容ス
 情況止マ得サレバ小發ヲ泊地ニ殘留シ或ハ道ヲ索端ニ鍾量附

増援部	警戒隊	指揮官	兵	カ	任
第一輸送隊	第二輸送隊	△ 25d	長波	夕暮	糧秣揚陸中敵奇襲警戒
		□ 15dg	4dg (舞風)	萩風	
		□ 24dg	24dg (海風)	巻波	
					同 セギラウ輸送

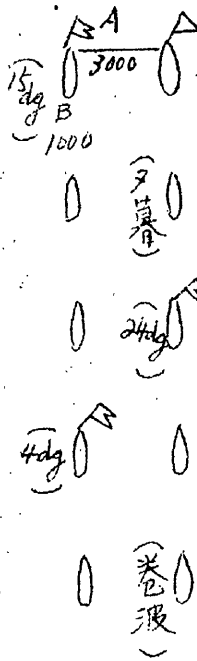
10201
180

六 警戒航行序列

第一(晝間)



第二(晝間)



五 會敵處置並ニ泊地警戒要領
 泊地進入前ヨリ敵水上兵力ニ對シ嚴重警戒シ突嗟戰鬥ニ関シ
 遺憾ナキヲ要ス
 揚陸作業中敵魚雷艇ニ對シテハ警戒艦極力撃手攘ニ努ムルモ
 水上兵力出現セバ作業ヲ中止シ全軍戰鬥ニ加入シ之ヲ捕捉撃手滅ヲ
 期ス
 揚陸中泊地警戒要領別圖第二ニ通
 但シ情況ニ依リ警戒隊集結シテ警戒ニ任ズルコトアリ

獲洋標ヲ附シテドラムニ走ラ放棄スルコトヲ得

第二輸送隊	第一輸送隊	警戒隊	増援部隊	信號符字	通話番號
隊	隊	隊	水	一	雪〇
隊	隊	隊		二	雪一
隊	隊	隊		三	雪二

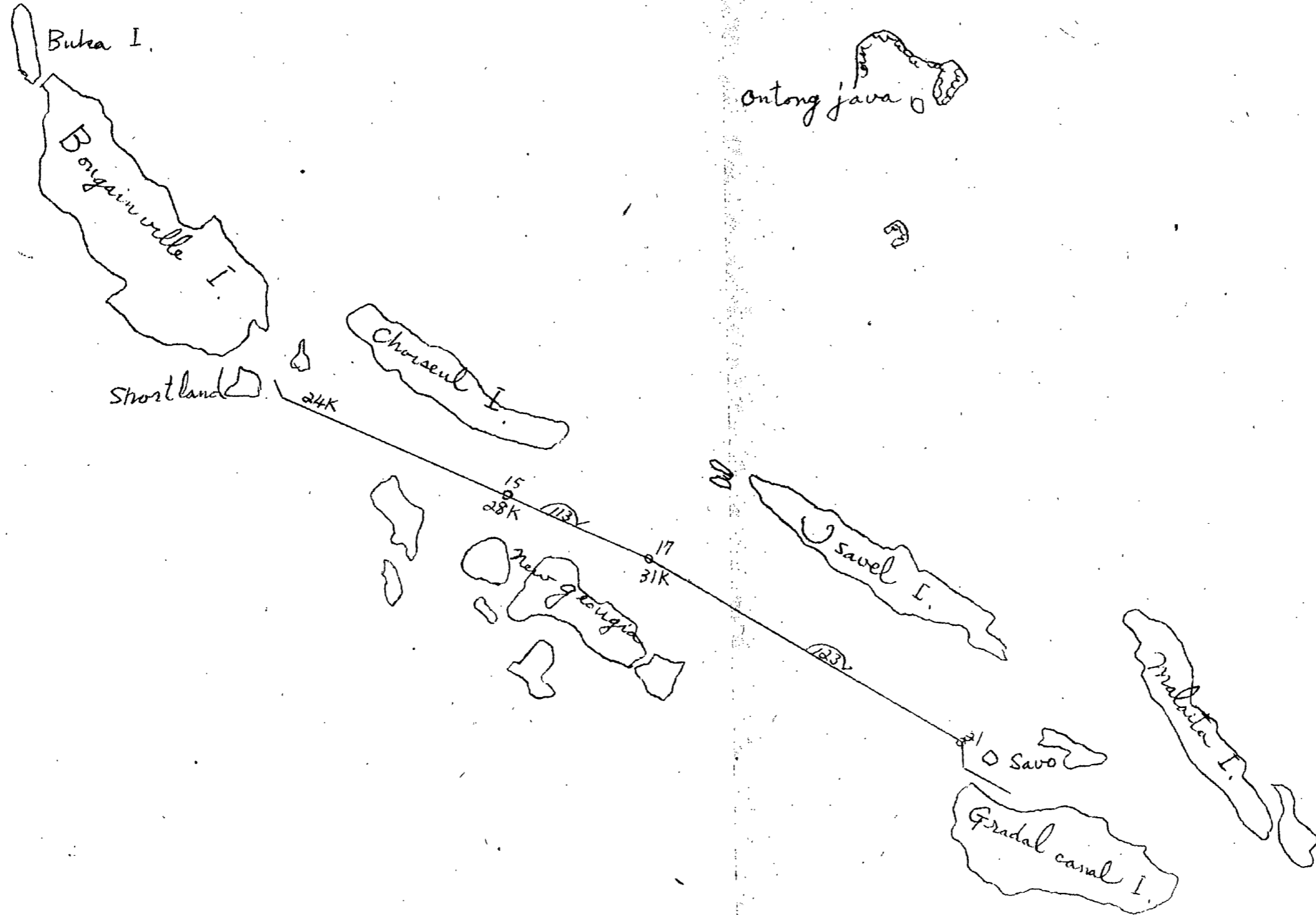
七機閉待機
 出撃時ヨリ 二六節即時待機 最大戦速五分待機
 一五〇以後 最大戦速 即時待機
 通話番號及特定信號符字

第三夜間 (距離間隔六〇先頭隊 御向道)
 第四夜間 (距離間隔六〇)
 (牙暮) (24dg) (巻波)
 (15dg) (4dg) (牙暮) (24dg) (巻波)

Top

181

1801

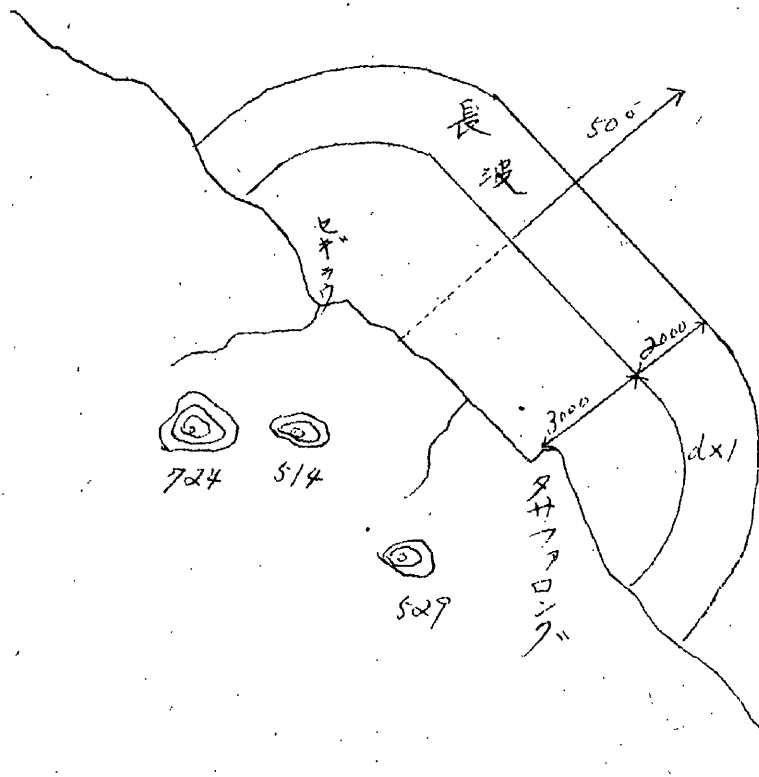


機密外南洋部隊増援部隊命令作第四號別圖第一
 (南方要圖と同尺度)

182 2801



機密外南洋部隊増援部隊命令作第四號別圖第二
 泊地警戒要領圖
 (特種兵要地點圖のロモン群島其ノ下ト同尺度)
 敵艦ハ哨区内ヲ左廻リニ
 敵言戒艦ハ哨区内ヲ左廻リニ
 巡回シツク警戒ニ任ズ



183 3807



機密外南洋部隊増援部隊命令作第五號

昭和十七年十一月五日シヨウトラト長波

増援部隊指揮官 田中 頼三

96/20

一 敵ハ益ガ島増援ヲ強化シ近時著シク其空軍

並ニ水上兵力ヲ増強セリ

同島陸上戦線ハ概チ固着シ我陸軍部隊ノ糧秣

彈藥ハ甚ク缺乏シル現状ナリ

友軍潜水艦ハ連日カミンボニ糧食彈藥輸送中ナリ

二 増援部隊ハ外南洋部隊電令作第五號ニ基キ引

續キカ島ニ對シ糧食及彈藥ノ輸送ニ任ス

友軍航空部隊ハ索敵並ニ對空對潛警戒ニ關シ

我ニ協力ス

三、輸送期日
第三次 十二月七日

四、使用兵力並ニ任務分相
第三次

第四輸送隊	第三輸送隊	第二輸送隊	第一輸送隊	警戒隊	隊名
O	N	M	L	K	予記
指揮官 B 15dg B 24dg B 17dg B 4dg					兵力
エスプランス揚陸	セギラウ揚陸	第二揚陸點揚陸	第一揚陸點揚陸	揚陸時及其前後	任務

五航路
 第一乃至第六航路ヲ附圖ノ通定メ第三次ハ往復共
 第四航路トス

六、敬言航行序列

畫間(各序列共) 橫間 隔三。縱間 隔距齒各八。

第一

第三
 K↑ M↑ K↑ L↑

L↑ O↑ M↑ M↑

M↑ O↑

第四
 K↑ M↑ K↑ L↑

L↑ M↑ O↑ M↑

O↑ M↑

第二

夜間(縦間隔距離各五。横間隔二。〇。〇。トス)

第五

△
△
△
△
△

第四

△
△
△
△
△

七、輸送物件

第三次輸送隊各艦トム五二二個(24隻有明八二個)

八、揚陸作業其他

標準時間

三〇。入泊揚陸開始 二三。揚陸終了泊地發

九會敵處置

泊地進入前ヨリ敵水上兵力ニ對シ嚴重警戒シ突嗟戰
闘ニ關シ遺憾ナキヲ要ス

(四) トラム缶揚陸要領

輸送隊ハ陸岸ニ近接漂泊シテ「トラム」缶投入自艦小發
ヲ以テ導索ヲ陸上作業員ニ渡シ之後小發ヲ收容ス
情況已ムヲ得ザレバ小發ヲ泊地ニ殘留シ或ハ導索端
ニ鏝量附旗浮標ヲ附シテ「トラム」缶ヲ放棄スルヲ得
(ハ) 後送人員(患者)收容
自艦小發ニ依ル收容員數ハ二。名程度トス。
先方ノ舟艇ニ來艦スルハ揚陸ニ支障遲延ヲ来サ
サル限リ收容ス

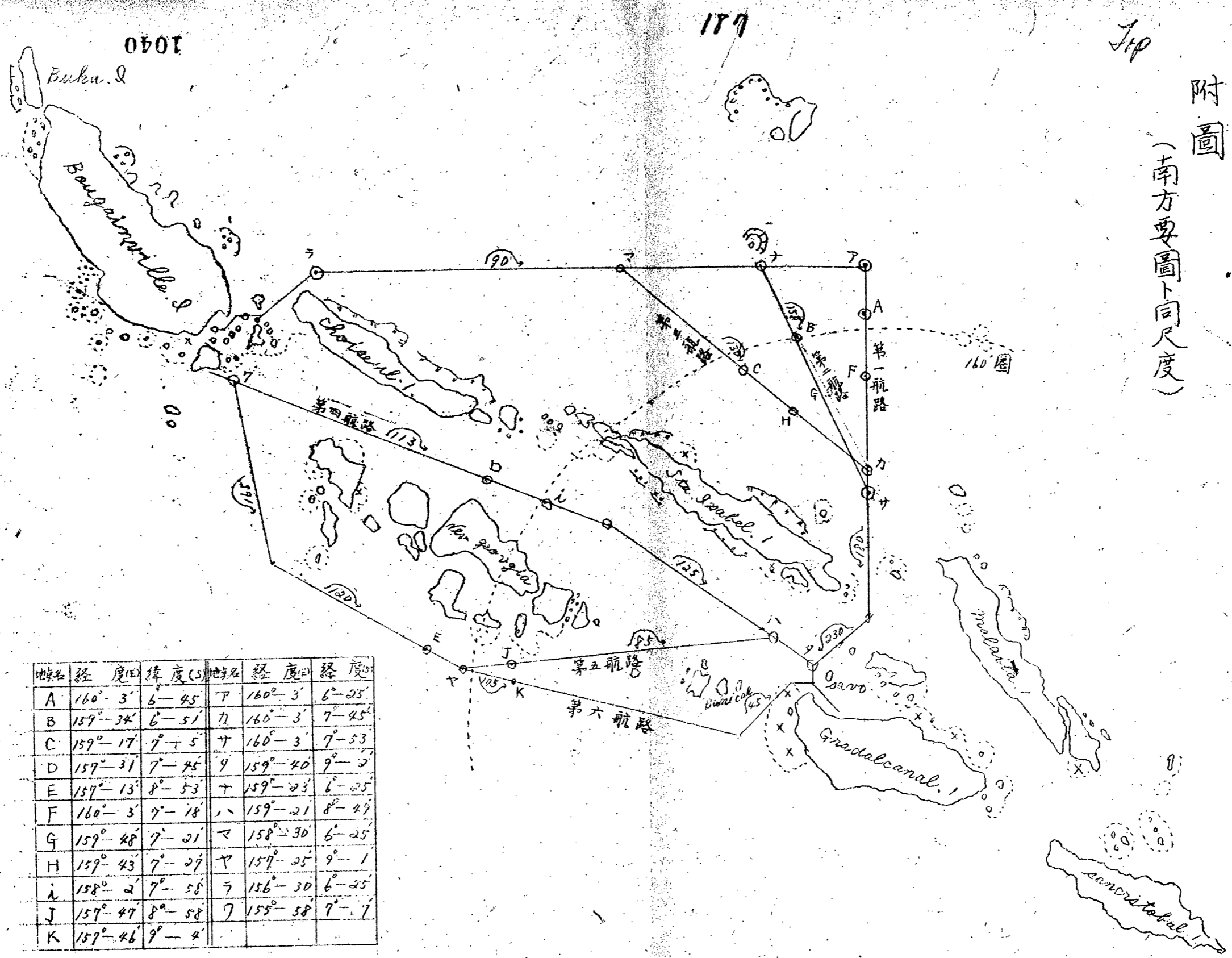
二、通信

敵有力部隊ニ對シテハ揚陸ニ拘泥スルコトナク戦闘本位ニ
 行動ヲ執ル
 揚陸作業中警戒隊ハ輸送隊ノ敵側三〇〇附近ニ
 在リテ警戒戒シ敵魚雷艇其他ノ小兵力ハ獨力之ヲ
 驅逐撃手攘スモ有力部隊出現セバ揚陸ヲ止メ全軍
 戦闘ニ加入シ之ガ撃手滅ヲ期ス

一。機關待機

特入ニケレバ出撃時ヨリ二六節即時最大戦速ニ十分間
 待機

一五〇。以後最大戦速即時待機



地号	経度(E)	緯度(S)	地号	経度(E)	緯度(S)
A	160°-3'	6°-45'	ア	160°-3'	6°-25'
B	159°-34'	6°-51'	イ	160°-3'	7°-45'
C	159°-17'	7°-5'	ウ	160°-3'	7°-53'
D	157°-31'	7°-45'	エ	159°-40'	9°-2'
E	157°-13'	8°-53'	オ	159°-23'	6°-25'
F	160°-3'	7°-18'	カ	159°-21'	8°-49'
G	159°-48'	7°-21'	ク	158°-30'	6°-25'
H	159°-43'	7°-27'	ケ	157°-25'	9°-1'
I	158°-2'	7°-58'	コ	156°-30'	6°-25'
J	157°-47'	8°-58'	カ	155°-58'	7°-7'
K	157°-46'	9°-4'			

附圖
 (南方要圖同尺度)